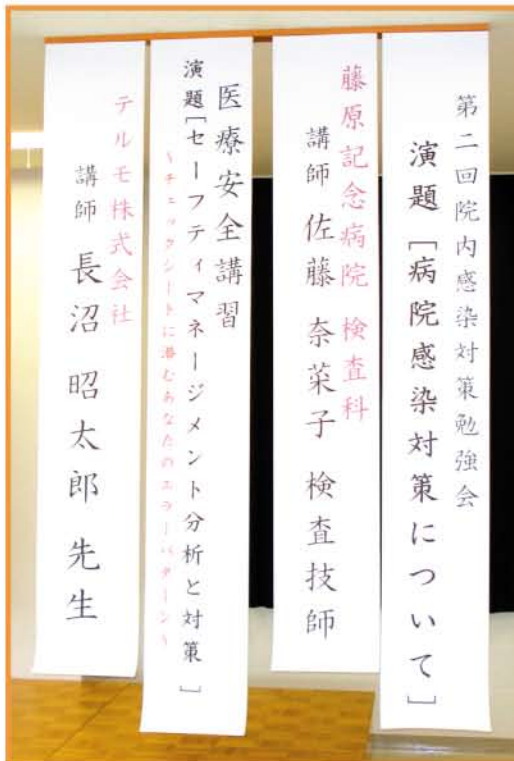


平成22年10月1日 発行・藤原記念病院 病院長：白山公幸 編集：なつめ編集室



当院では医療安全及び院内感染対策に関する講習をそれぞれ年2回以上実施しております。写真は9月25日に行った時の模様です。

医療法人 敬徳会 藤原記念病院の理念と基本方針

私たちは設立の動機である『地域のための医療』を理念とし、次の事項を基本方針といたします。

基本方針

1. 良質な医療提供に関する事項

患者さま本位の医療と良質な医療を提供することを念頭に、救急病院として急性期医療から慢性期医療までを担う病院。また、地域の福祉施設、訪問看護ステーション、自治体などと連携し患者さまに最適な療養環境の提供を目指します。

2. 患者さまに対する職員の対応に関する事項

笑顔をもっととし、常に患者さまの立場に立ち、患者さま中心の精神を持って行動します。

3. 患者さまの権利の尊重に関する事項

患者さまの権利章典を制定し、常に患者さまの権利を尊重し、十分な説明と合意に基づいた『共同的な営み』として医療を行います。

4. 職員の就業に関する事項

私たちはプロ意識を持ち、常に自己研鑽に励み、新しい知識と技能の習得に努めます。



小児科 『子宮頸がんワクチン』

子宮頸がんワクチン*サーバリックス

子宮頸がんは、「発がん性ヒトパピローマウイルス《発がん性HPV》」というウイルスの感染が主な原因で、最近では20～30代の女性で急増しています。子宮頸がんを予防するワクチン《サーバリックス》は、子宮頸がんから多く見つかるHPV16型・HPV18型のウイルス感染を防ぐことができます。(すべての発がん性HPVの感染を防ぐものではありません。)
接種対象は10歳以上の女性となりますが、潟上市では下記のように接種費用の助成を行っています。

助成内容



*対象：中学1年生～中学3年生の女子

(13歳となる日の属する年度の初日から15歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子)

*費用：1回あたり概ね12000～15000円前後(3回で40000円強)全額助成されます。

ワクチンの効果を得るためには3回接種することが強く推奨されています。

上記以外の方でも希望により接種出来ます。(全額自己負担)

～♪ワンポイントアドバイス♪～

3回の助成を受けるためには、初回接種を中学卒業半年以上前に受けることが必要となりますが、例年冬の時期はインフルエンザ等が流行します。それらに罹患すると当初の予定通りには出来なくなりますので、**中学3年に進級する頃までには接種の開始をお勧めします!**(中学卒業後は自費となります。。。)

接種回数と受け方

1回接種⇒1回目接種の1か月後⇒1回目接種の6か月後の計3回を腕の筋肉に接種します。

※生理中は接種可能ですが微熱や腹痛がある場合は接種できません。

当院では小児科にて、**原則毎週火曜日*午後4時～4:30接種を行っています(予約制となります)**

母子手帳は接種履歴の確認や接種した証明に使われますので持参して下さい。

※予約やその他不明な点がありましたら、小児科にご相談ください。



接種後の注意

◎アレルギー症状が起こることがありますので接種後30分は原則院内にて様子をみます。その後何もなければ帰宅可能です。

◎接種部位は清潔に保ちましょう。

◎接種後丸1日は過度な運動を控えましょう

◎当日の入浴は問題ありません。

※ワクチンを接種した後も、すべての発がん性HPVによる病変が防げるわけではないので、早期発見の為に子宮頸がん検診の受診が必要です。予防接種後も定期的に検診等を受けましょう。

★Dr大島から一言★

子宮頸がんワクチンに対する接種費用の助成の有無、及び助成ありの場合の対象年齢、助成金額に関しては各自治体によりまちまちなのが現状です。助成が全くない自治体も多い中で、潟上市は客観的にみて、前向きに助成に取り組んでいると思います。このことに関して市の取り組みに敬意を表します。

最近、HPVワクチンや、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン等のワクチンの接種が話題となっていますが、海外では公費負担で行われている国もあり、日本はワクチン事業に関しては遅れています。現在日本医師会《小児科学会を含め》では希望する予防接種の無料化にむけて、国への申し入れ等々取り組んでいます。

診察のご案内

- 外来診療：平日／9：00～17：00
土曜／9：00～12：00
- 休診日：日曜日・祝祭日・盆休（8月13日）
年末年始（12月31日～1月3日）
- 診療科案内：内科・外科・小児科・整形外科・リハビリテーション科・
泌尿器科・胃腸科・肛門科・循環器科・呼吸器科・
アレルギー科・皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科・
放射線科
- 人間ドック：随時受け付けています。



お知らせ

10月より内科外来担当医に変更があります。

毎週火曜日 藤原医師・津谷医師

毎週木曜日 吉成医師・津谷医師

となります。受付時間は通常通りです。

消化器外来

毎週火曜日 松橋医師 午後2時～4時30分

毎週水曜日 門間医師



Fujiwara Memorial Hospital

藤原記念病院

〒010-0201 潟上市天王字上江川47

TEL 018-878-3131 FAX 018-878-7234

URL <http://www13.ocn.ne.jp/~keitoku/>

編集後記

皆様のおかげで今回も無事に「なつめ」発行となりました。今夏は猛暑で体調を崩された方も多かったのではないのでしょうか？異常気象時は特に体調管理に注意が必要ですが、季節の変わり目も油断できませんね。くれぐれもお気を付け下さい。

今回は当院における新たな取り組み・予防接種などについてクローズアップしてみました。改めて病気を予防することの大切さを実感しました。ご意見・ご感想などお待ちしております。

特選！受付のお花

いつも患者様に好評頂いている受付の花を特選し、紹介します。

黄色いチョウチョが群れてフワフワと飛んでいるような感じですね。中南米原産の蘭の仲間で、別名が2つありました。一つは小鳥が群れ飛ぶ様子に見える為、「群れ雀蘭（おれすずめらん）」、もう一つはドレス姿の女性が踊っている様に見えることから「ダンシングレディー・オーキッド」とも呼ばれます（これは結構呼ばれているらしいです）。

葉は剣状。花色は黄に代表されますが、桃、白、紫褐色等もあります。花数が多く付くのがオンシジウムの特徴です。黄色と赤の色コントラストがなんとも艶やかです。

花の基部にこぶ状の隆起があることから、ギリシャ語の「ogkos（こぶ）」が語源となってオンシジウムという名前がついたようです。

・花言葉：「野心的な愛」「可憐」「気だての良さ」「清楚」「印象的な瞳」「遊び心」と何か多すぎのような気が…。



学名

オンシジウム [Onchidium spp.]

植物分類：ラン科オンシジウム属

園芸分類：多年性草本

なつめの由来



花自体は小さくてあまり目立たないなつめ。実は利尿作用や滋養強壯の薬として使われたり、食用として食べたりと用途は様々で、とても重宝されております。決して大きい病院ではありませんが、当院も地域の皆様に重宝されるような病院を目指しなつめと名付けました。（なつめの花言葉『健康の果実』）